

# 心の輪13R



『**三六五×十四回分のありがとう**』という資料を通して、

「**家族のきずな**」について考えました！



佐江子さんが親に助けられていたように、私もお母さん、お父さんにたくさん助けられているんだと分かった。いつもお母さん、お父さんへの感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思う。どんなときも、自分を一番に考えてくれる親は、やっぱりすごい。

お父さんやお母さんは、こんな思いを持っていることを改めて感じた。これから、お父さんやお母さんのことを思って一日一日を過ごしていきたい。

自分が思っている以上に、親は子を気に掛け、大切にしてくれているんだと改めて感じました。そして、大切にされていることに感謝して、「ありがとう」を言いたいです。そして、嬉しかった思い出を大切にしたいです。

お母さんやお父さんは、私たち子供に、とても親切にしてくれたり、とても支えてくれているんだなと思いました。手術のときにも、とても励ましてくれたので、父や母の大切さが分かりました。これからも感謝していきたいです。

家族は大切に、毎日ありがとうと言われるような行いをしようと思った。家族との思い出や、言われて嬉しかったことの一つ一つを大切に覚えようと思った。

確かに、大きくなって、お母さんにきつい言葉を掛けることも多くなったなあと考えた。お母さんは心配してくれていても、その気持ちに私は気付いていないかもしれないと、改めて思った。

## 家族や家庭の役割

家族は私が生まれてからずっと、私の命を守り、深い愛情を注いでくれた。そして家庭は、<sup>つか</sup>疲れた自分を癒<sup>いやす</sup>してくれる、かけがえのない安らぎの場所。



文部科学省資料  
『私たちの道徳』P.181より引用



一秒一秒の時間を大切に、一緒にいるのは当たり前のことではないということが分かったので、一秒一秒を大切に過ごしていきたいと思いました。

自分たちの親は、自分たちが思っている以上に大切に思ってくれていることに気付きました。これからも、親には感謝し続けていきたいなと思います。たくさん「ありがとう」と言いたいです。

自分たちの親は、自分たちが思っている以上に大切に思ってくれていることに気付きました。これからも、親には感謝し続けていきたいなと思います。たくさん「ありがとう」と言いたいです。

この物語を読んだり、VTRを観たり、聞いたりして、もし、少ししかない命でも、一日一日を大切に生活したいと思います。そして、親を大切にしたいと思います。